

高潮ハザードマップ(計画規模)

この地図は、昭和34年9月に上陸した伊勢湾台風クラス(940hPa)の巨大台風が襲来し、被害が最大となる進路を通過した際に高潮が発生した場合の浸水範囲とその程度を示したものです。浸水の深さは地盤の高さを基準にしています。
(国土交通省港湾局が平成21年4月に公表)

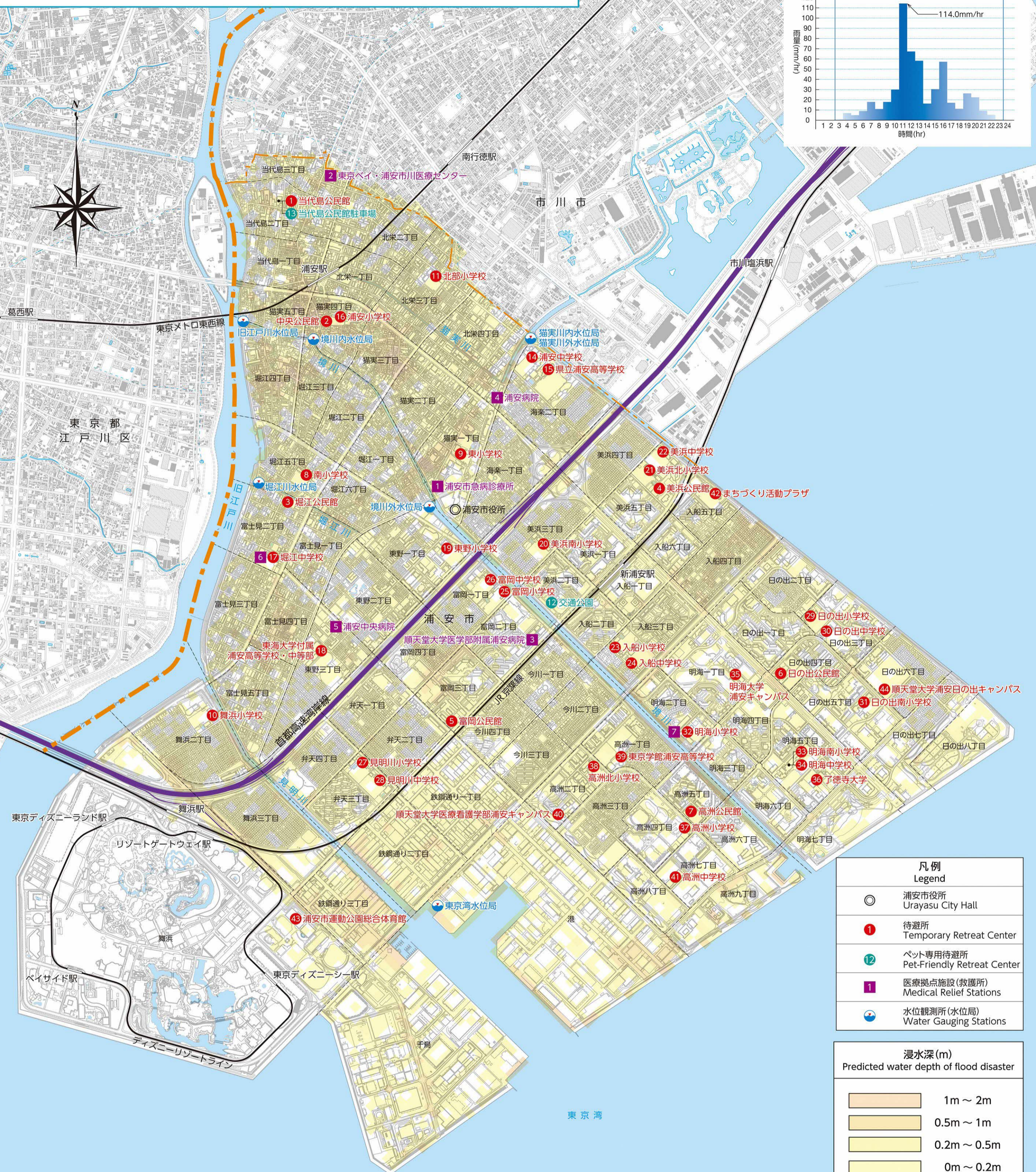
前提条件 ■台風の規模：昭和34年9月に上陸した伊勢湾台風クラス(940hPa)
■台風の進路：浦安市の被害が最も大きくなる進路
■海岸保全施設：正常に機能



内水ハザードマップ

この地図は、平成12年9月に名古屋地方気象台(愛知県東海市)で観測された集中豪雨(1時間最大雨量114mm)が浦安市で生じた場合を想定して、下水道(雨水管)から水があふれ出た場合の浸水予想結果をもとに、浸水する範囲とその程度を示したものです。

前提条件 ■総雨量：532mm以上
■1時間最大雨量：114mm
■市の管理するφ1,000mm以上の雨水管を対象



高潮ハザードマップ(想定最大規模)

この地図は、おおむね1,000~5,000年に一度の発生頻度の台風であり、台風のルートや規模、河川・海岸施設の破壊という最悪の条件下で想定したものです。
(千葉県が平成30年11月に公表)

前提条件 ■台風の中心気圧910hPa(昭和9年9月の室戸台風クラス)
■台風の移動速度73km/h(昭和34年9月の伊勢湾台風クラス)



※水防法に基づき作成